

## 職員による自己評価

## A環境面

活動は確保されており、事業所内はスロープ・手すりが設置されており、設備のバリアフリー化もされている。

## B児童への支援内容

今年度はコロナ渦中で外出イベントなど自粛の期間が多かった為、室内で楽しめるプログラムを工夫した。

## C関係機関との連携

保護者とも連絡とっており、学校・関係機関との連携もとれている。随時、連絡先も毎月の広報に記載してる。

## D保護者への説明責任・信頼関係

契約時に説明を行ってます。また、随時不明な点は職員室が説明している。

## E非常対応

非常時マニュアルがある。

## 保護者による評価

## A環境面

活動スペースが十分に確保出来ており、施設バリアフリー化や安全な配慮がされてます。

## B児童への支援内容

毎回プログラムが工夫されていて子どもも楽しみにしています。

## C事業所からの情報発信

感染発生時にも迅速な対応・情報伝達をしてくれた。  
毎月会報も配られ、通所変更はメールや電話対応してくれてます。

## D非常対応

非常時のマニュアルについては保護者への周知もまばらである。

## 事業所内での分析

## 【共通点】

環境面では、事業所や送迎車も除菌コーティング施工や消毒など徹底的に行って就労の利用者さん、保護者様、職員共に整っていると評価して頂いてる。

保護者と職員で連絡帳・電話や送迎時の会話などで、子どもの様子や学校からの伝達事項など当日で

## 【相違点】

非常時の避難場所・保護者の引き渡し方法などの体制や、保護者にむけてマニュアル等に関しては十分とは言えない状態にある。

分析・検討してみて…

### 事業所の強み

児童への支援体制は設備、職員、活動プログラムなど整っており、個々の保護者との関わりも日頃から出来ている。

### 事業所の改善点

保護者全体にむけた周知や情報の伝達は改善の余地がある。

### 事業所の改善への取り組み

緊急時の連絡・訓練などの方法の周知や、訓練内容の報告を検討していきます。  
緊急時対応マニュアル等を策定について保護者に書面などで知らせる。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

保護者や職員からも児童体制、環境が評価されていることはとても良い事だと感じている。  
保護者からの普段聞けない要望も聞く事が出来たので、今後も活動プログラムや支援方法を工夫して、お子さんが楽しみに期待して通える事業所となるように励んでいきます。